



ほこた市

議会だより



平成26年6月定例会

平成26年第2回定例会	P2～3
提出議案と審議結果	P2
主な討論／各議員の賛否／欠席者	P4
ここが聞きたい！ 一般質問	P5～10
主な議会の動静	P10
請願審査報告	P11
委員会活動報告	P12～13
傍聴者の声 9月定例会の予定	P14

笑顔あふれる花いっぱい
～本城子供会～

鉾田市商工会館前
「花のコミュニティ広場」

平成26年第2回定例会

〈本会議〉
6月10日～20日

主な質疑

銚田市国民健康保険税条例の一部改正について

● 提案内容

後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額の課税限度額の引き上げや、保険税の減額措置に係る5割と2割の軽減基準を拡大する。

問 何世帯の方にこの限度額引き上げの影響が出るのか、それに伴う増収はどのくらいか。また、軽減世帯について、新たに何世帯増えるのか伺います。

引き上げの対象になります。また、増額分については、それぞれ2万円ずつになりますので、合わせて1392万円の増になります。

5割軽減世帯は前年当初の612世帯から1305世帯となり、693世帯の増となります。また、2割軽減世帯は同様に1361世帯から1245世帯となり、こちらは116世帯の減となります。5割軽減と2割軽減を合わせて約2900万円の減額が見込まれます。

答

後期高齢支援金等では410世帯、介護納付金では286世帯、合計で696世帯が



提出議案と審議結果

○ 全員賛成
● 賛成多数
◇ 趣旨採択

平成26年第2回銚田市議会定例会

条例・規則の一部改正等

- 専決処分の承認について
- 銚田市税条例の一部改正について
- 専決処分の承認について
- 銚田市国民健康保険税条例の一部改正について

- 銚田市税条例等の一部改正について
- 銚田市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について

平成26年度補正予算

- 銚田市一般会計補正予算(第1号)
- 銚田市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

訴えの提起

- 訴えの提起について(4件)

市道路線

- 市道路線の認定について

契約

- 工事請負契約の変更について

人事

- 鹿島地方公平委員会委員の選任について(銚田市山田幸吉)
- 鹿島地方公平委員会委員の選任について(神栖市仲本 守)
- 鹿島地方公平委員会委員の選任について(鹿嶋市坂本良明)

請願

- ◇ 新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める請願書

議員提出議案

- 消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について

選挙

- 鹿行地方広域事務組合議会議員の選挙 出沼 丈夫

一般会計補正予算（第1号）について

● 提案内容

2月の大雪により被災した農業用施設の撤去・再建等に係る農業者への支援事業補助金のほか、銚田北中学校及び統合小学校の併用施設となるプール、格技場兼体育館の工事請負費の増額や、（仮称）銚田市民交流館の整備に向けた基本設計及び実施設計委託料などを計上する。

問

大雪被害の補助事業ですけれども、受け付けは全て終了しているのか。また、パイプハウスの耐用年数について、例えばもう何十年も経っているものは補助対象から外れるのか確認します。

の申請でも対応可能と

なっています。また、パイプハウスの耐用年数については古くなったものでも、雪で被害を受けたものについては対象となります。

問

（仮称）銚田市民交流館の完成後は、現在利用している旭、大洋、銚田の公民館はどのようにするのか伺います。

答

銚田中央公民館は解体するつもりですが、旭と大洋については、当面は使用していく考えです。

答

広報や農協、任意組合等いろいろな手段で周知徹底してきましたので、多分漏れはないと思いますが、万が一漏れていた場合にはこれから



問

（仮称）銚田市民交流館の建設場所や設計図等ができた段階で、再度市民に対して説明会を行うかどうか伺います。

答

今回の説明会でいろいろな要望を頂戴していただきますので、図面ができた段階で再度説明会をしていくつもりです。



主な討論

鉾田市税条例等の一部改正について

● 提案内容

地方税法の一部改正に伴い、法人市民税率の引き下げや、軽自動車税率の引き上げ等について改正する。

○ 反対討論 (石津武吉)

今回の税の改正ですけれども、まず何より国の社会保障と税の一体改革によって、法人税の税割が国と地方ともに引き下げられて、大企業とか法人が特別に優遇されているという感じを受けています。その一方で、その引き下げの影響を軽自動車税の増税で補おうとするということですから、地方交付税の財源にするとか言いながら、地方にはこうした市民の足ともなるべき一番重要な軽自動車税を引き上げる。それを犠牲にするというのは、私は納得がいかないのです、今回の改正案には反対を表明します。

○ 賛成討論 (友部 政徳)

改正の主な内容としては、法人市民税は引き下げられるものの、国が新たに創設した地方法人税として引き下げ見合いを徴収し、地域間の税源の偏在性を是正し、地方へ分配するものです。軽自動車税率の引き上げは、主に軽自動車の高性能化及び自動車税との負担の均衡、さらには生活の足としての配慮も踏まえた負担水準の適正化を図るものです。また、市民税の軽減課税の特例適用期限の3年延長等、所要の改正を行うものです。このような内容について、条例改正は適切であると判断して賛成します。

欠席者

第2回定例会

6月12日	本会議	江沼久男
6月13日	本会議	江沼久男
6月18日	厚生文教常任委員会	江沼久男

各議員の賛否 (賛成反対が分かれた議案のみ掲載)

議案名	議員名		小沼勝	根崎眞	小沼幸義	出沼文夫	小川一彦	水上美智子	入江晃	江沼久男	小沼俊秀	岩間勝栄	島川長弘	井川茂樹	米川宗司	友部政徳	山口徳	栗田洋	田口清一	堀田正衛	高野衛	石津武吉	倉川陽好	採決結果
	反対討論	賛成討論																						
鉾田市税条例等の一部改正について	石津	友部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	●	●	○	可決

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 議：議長



ここが聞きたい!! 一般質問

10人の議員が一般質問



クリーンセンター
の運営状況と広域
ごみ処理施設の扱
いについて

倉川 陽好 議員

問 現在鉦田、行方、潮来の3市で広域ごみ処理施設建設の協議会が立ち上げられていますが、現在のクリーンセンターの整備について伺います。

答 【市民部長】現在クリーンセンターは定

また、地区との関係や、クリーンセンターの現在の状況と将来の問題についてお尋ねします。

また、大洗、鉦田、水戸の広域施設との関係についてお尋ねします。

また、将来的な問題として、広域での取扱いに

また、将来的な問題として、広域での取扱いに

また、将来的な問題として、広域での取扱いに

また、将来的な問題として、広域での取扱いに

再質問 クリーンセンターを24時間稼働すると、施設にどのような問題があるのか、地域との話し合いはどのようになっているかを伺います。

答 【市民部長】地域と一日の処理量の覚書を取り交わしており、24時間稼働すると、処理量が規定量を超えてしまいますので、施設の補修も現状程度では済まないことが想定されます。

議員名	質問事項
倉川 陽好	1. クリーンセンター運営状況について 2. 地域消防団と防災マスターについて 3. 健康増進施設の衛生管理は
石津 武吉	1. 東海第2原発の安全審査申請が提出された件について 2. 教育委員会改革法案について 3. 合併10年後の地方交付税について 4. 市健康づくり財団の体質改善について
水上 美智子	1. 鉦田市公式ホームページについて 2. 学校教育について 3. 高齢者対策について
出沼 丈夫	1. 鉦田陸軍飛行学校当時のトーチカについて 2. AEDの活用について市民への働き掛けは
小沼 勝	1. 鉦田市土砂等による土地の埋め立て等の規制について 2. 幼稚園就園奨励費補助金実施について
畠 長弘	1. 学校施設の安全対策について 2. 東海第2原発の安全協定について
根 寄 眞	1. 飼料用稲の取組について(飼料米 WCS) 2. 重機車両の盗難について 3. 婚活支援について 4. 土砂災害特別警戒区域について
入江 晃	1. エコハウス周辺の自然環境保護について 2. 難病患者福祉手当事業について 3. ヘルプカードの普及促進について
高野 衛	1. 市民交流館について 2. 介護保険制度について 3. 橋の架け替え工事について 4. 農地転用問題について 5. 舟溜まりの復旧について
小沼 俊秀	1. 環境美化について 2. 道路問題について 3. 農業問題について

ホームページで 一般質問の会議録が見られます

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。

- ①鉦田市のホームページへアクセスする。
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「鉦田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。

なお、今定例会の会議録公開は、9月頃の予定です。
本会議の会議録(冊子)は、市立図書館で閲覧できます。

鉦田市役所ホームページ

検索





高齢者の肺炎球菌 予防接種に対する 助成について

水上 美智子 議員



教育委員会改革法 案について

石津 武吉 議員

問

安倍内閣は、地方教育行政を大きく変える改正案を国会に提出しています。この法律案が通ると、大綱決定の権限を首長に持たせ、教育委員長を廃止し、新教育長を代表権者として、教育委員会の方針を決める体制になると思いますが、この改革法案についての見解を賜りたいと思います。

また、今後の鉾田市教育委員会独自の改革等については、どのように考えているのかお尋ねします。

答

【教育委員会委員長】制度改革で市長権限が強化されますが、教育委員会が教育行政の執行機関であることは変わらず、政治的中立性や独立性は保たれます。鉾田市教育委員会の改革は、国の制度改革の動向を見据えて対応します。

再質問

市長が国の教育方針の大綱を決め、それに基づき教育長が任命されることになっても、本当に教育委員会が政治的中立性を保てるのか、国や首長からの独立性

答

を確保できるのか、教育委員会は本来の職務を行っていいのか伺います。

【教育長】新しい制度でも、大綱の決定には委員の意向が反映されるので、教育の方向性が首長の意向で大きく揺れ動くことはないと考えています。

再質問

例として、大阪市の首長と教育委員会の関係ですが、校長先生は民間から入れるとか、学力テストは全部公開しなければいけないとか、自分の意に添わない教員は処分す

答

【教育長】市長の意向がそのまま反映されるということではなく、教育委員会という組織が別に機能しますので、その点は心配ないと思っています

問

高齢者の肺炎予防とすることができるもの一つに、予防接種があります。茨城県内においても、幾つかの自治体が肺炎球菌ワクチン接種に助成を行っています。本市でも検討をいただけないか伺います。

答

【健康福祉部長】高齢者の肺炎球菌予防接種助成ですが、現在国で定期接種化に向けた検討がされているところで、本年10月1日から施行予定ということです。現時点では助成する考えはありません。

再質問

茨城県内で肺炎球菌ワクチンの公費助成を実施しています。今年の10月からは肺炎球菌ワクチンの定期化がスタートし、国で定期接種をすることになるので、平成26年度から平成30年度の接種対象者は65歳、70歳、75歳と、5歳刻みになりますので、76歳とか86歳といった、接種の年齢層に達しない方は最大で4年から5年間接種の順番を待つことになるた

答

【健康福祉部長】平成25年度については高齢者の肺炎球菌は後期高齢者医療制度の特別対策補助金による補助対象になっていました。平成26年度については10月から定期接種

そこで、茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療制度特別対策補助金を使って高齢者の肺炎球菌の助成ができるか伺います。

提言

高齢化社会により、肺炎で亡くなる方は急増しています。肺炎球菌の予防接種が補助対象になれば、対象者の負担軽減ができ、接種率も高くなります。

ぜひ、精査していただき、少しでも高齢者の負担を減らし、本市の医療費削減効果につなげてほしいと思います。





農地に係る土地改良許可申請等のスリム化はできないのか

小 沼 勝 議員

問 土地改良許可申請書の添付に時間と費用がかかり過ぎています。土地改良、高低差解消について添付書類等のスリム化をすれば、農業従事者の収益につながるのではないかと考えます。農地とみなされる土地の改良規制について、農地と非農地で格差をつけることはできないのか。また、農地保有者に対し事前協議、許可申請等の添付書類のスリム化、省略はできないのか伺います。

答 【市民部長】 銚田市埋立て等の規制に関する条例の制定・施行に当たっては、過去に農地改良と称して廃棄物が不法に投棄された事案があったため、農地も対象に含めた取り扱いとなっております。また、これまでの許可申請案件7件のうち4件が農地改良で、畑の高低差を解消する事案でも、通常の埋め立て工事と同様の申請手続、あるいは添付書類が必要となりますので、申請者

からは一定の省略を求める意見が寄せられています。一方、現状でも小規模なものであれば事前協議、誓約書等を提出いただくことにより許可申請の省略が可能となっております。こうしたことから一定の農地改良については添付書類の省略等負担軽減が図られるよう検討していきたいと考えています。

再質問 事前協議や、許可申請書の添付書類等のスリム化はいつごろになるか伺います。

答 【市民部長】 時期に早く取り組む考えです。それから、この条例の取り扱いについて相談があった場合には、担当課で個別に相談に応じています。



トーチカの史跡保存についての市の考えは

出 沼 丈夫 議員

問 県道銚田鹿島線の吾妻原の信号十字路付近にある構造物(トーチカ)は、円筒形のコンクリート製で、直径2.5メートル、高さ2.3メートル位、4力所に小さな窓があるものです。これは、爆撃訓練の際に標的の命中を確認するためにつくられたものと聞いています。このような構造物はあまり類を見ませんので、史跡として保存の考えはないか伺います。

答 【教育部長】 指定文化財となったものは化財となったものではないかと考え、現時点で当

許可なく形状の変更や処分が行えなくなりますが、このような事情から、銚田市文化財保護条例及び施行規則には、所有権等の権利を有する方からの申請や同意が必要であると規定していません。そして、仮に権利を有する方からの申請があっても、直ちに指定文化財となるものではなく、銚田市文化財保護審議会へ諮問し、その答申結果を教育委員会に諮ってから指定するか否かを決定します。

該コンクリート工作物の保存の適否については市の意見を申し述べることは、権利を有する方の意向や文化財保護審議会等の意見に踏み込むことになる可能性があるので、差し控えさせていただきます。

提言 市としての保存は検討していただきたいのですが、近隣の鹿嶋市などでは住友金属構内に櫻花公園というものをつくり、飛行機と格納庫を保存している例もありますので、県や教育委員会でも



吾妻原信号十字路付近にあるトーチカ

さらに検討していただきたい。



鉾田市における飼料用稲に関する取り組みは

根 寄 眞 議員

答 【産業経済部長】飼料用米・WCS用稲については、転作作物の中心となる作物と位置づけされており、生産者に対して推進しています。
また、飼料高騰への対策

問 鉾田市において飼料用米・WCS（※）用稲は営農における重点的転作物にならないのか、飼料高騰に対する自給飼料の位置づけはどうか、耕種農家と畜産農家の連携の推進を前向きに進めていく考えがあるかを伺います。

としましては、酪農家の自家用利用及び販売農家に対し、国からの補助金を活用した多収性専用品種の導入推進や、市の単独事業として飼料用米・WCS用稲及び加工用米を作付した農家に対し助成金を交付し、作付の拡大を図っています。
耕種農家と畜産農家の連携の推進についてですが、市としても前向きに考えており、耕種農家と畜産農家にとって双方にメリットがあるように推進を図りたいと考えています。

再質問 震災前に大作農家の方々から、WCSをつくりたいという話があったそうですが、そのときに、連携がうまくいかず、なかなか買い手がつかないということがあったそうです。行政がコーディネーターの役目を果たすことが大事だと思いますが、考えを伺います。

答 【産業経済部長】WCSについては、国でもかなり助成金を出して推進している状況です。今

後の米の需給を見ても、食糧米が米余りの状況も見込まれますので、ぜひ市として取り組んでいきたいと考えています。県内でも既に幾つかの市町村で耕種農家と畜産農家で連携を図っているところがあり、その辺りを参考に、茨城県とも連携を図りながら、耕種農家と畜産農家とで、価格の折り合いも踏まえて推進を図っていきたいと考えています。



本市における学校施設の安全対策は

畠 長 弘 議員

答 【教育部長】具体的には、不審者対策としては、学校内に不審者が出没したと想定し避難する訓練や、警察署員が不審者に扮し、それを教職員がさすまたで取り押さえる実演訓練を実施しています。また、警察官OBが定期的な各学

問 現在本市では小学校の統廃合に向け取り組みますが、現在の学校の安全対策について先生、生徒、さらには父兄の皆さんへの指導を含めた対策をお聞きします。

校の巡回を行い警戒に当たっています。さらに、保護者には名札を配布し、名札を着用していない者がいた場合は声をかけるなど、万が一に備えています。旭地区、大洋地区の各小中学校には監視カメラも設置されています。これらの不審者対策は、統合小学校についても同様になると考えています。また、学校からのメール配信による情報提供も実施しています。今後も関係機関、保護者のご協力をいただき、防犯教育の取

り組みを強化していきます。

再質問 防犯カメラは不審者対策だけでなく、いじめ対策にもつながると思います。鉾田北小学校の防犯カメラは、どのくらいの割合で設置していくのか。また、スクールバスの導入にあたり、待機場所の確保が課題として挙げられます。子供たちはどこから乗って、どこで降りて、そこからどう帰るのかを考えて安全対策を検討しなければならぬ

と思います。その点についてどのように考えているのか伺います。

答 【教育部長】鉾田北が2カ所あるので、防犯カメラについては死角がないように対応していきたいと思っております。4台以上の防犯カメラの設置を計画しています。

スクールバスの待機場所ですが、晴れの日の待機場所と、雨の日の場合の待機部屋を準備する計画です。

※WCSとは 稲発酵粗飼料であるホールクロップサイレージを略した言葉であり、具体的には稲の実と茎葉を同時に収穫し発酵させた牛の飼料のことです。





市民交流館と併せて震災の復旧復興を

高野 衛 議員



エコハウス周辺の環境保全についての市の取り組みは

入江 晃 議員

問

安塚のエコハウス周辺は、関東で唯一のカンムリカイツブリの繁殖地で、大変貴重な環境であり、しっかりと保全保護をするべきと思いますが、市の対応をお聞きます。

また、エコハウス北側のグラウンドについて、現在は使用されていないようですがなぜか。今後は公園の整備を予定していると聞いていますが、ほかの考えはないのか伺います。

答

【産業経済部長】市では、北浦鳥獣保護

問

市民交流館について、住民への説明会が4月に市内4カ所で行われ、実施されましたが、どのような意見が出たのか、今後どのような方針を立てているのか伺います。

また、大震災の復旧・復興はまだ終わっていません。市内の液状化対策や銚田市耐震促進計画に基づく木造住宅の耐震化をどう進めるのか伺います。

答

【総務部長】住民説明会については、延べ417名の方が参加され、他

区拡大指定と銚田特定猟具使用禁止区域拡大指定について指定計画書案を作成し、茨城県へ申請しました。

今後、茨城県自然環境保護審議会で審議し、環境大臣へ届け出がされ、両指定計画書案ともに10月下旬に指定される見通しです。

【上下水道部長】エコハウス北側のグラウンドは、平成21年度に整備をしましたが、子どもへの減少により、現在は野球場としての利用はなく、草が繁茂しないように管理をしている状況で

市の施設利用や統合小学校の跡地利用の意見があった一方で、大ホール、ステージ機能の充実を求める意見もありました。

今後については、(仮称)市民交流館の推進委員会を設置し、用地取得事務や基本設計、実施設計の作成準備に入り、平成28年には施設建設工事に着手していきたいと考えています。

【建設部長】液状化については、復興交付金を活用した液状化対策事業を展開しているところもあります

す。

次に、公園整備以外の考えですが、国及び地元安塚区とのたび重なる協議、要望等を経て公園整備の位置づけを決定してまいりますので、周辺環境に配慮した整備を進めたいと考えています。

再質問

エコハウス北側のグラウンドはもともと湿地帯です。公園として整備するということが、安塚の水処理センターから出たきれいな水を利用し、湿地帯という

が、道路や下水道などの公共施設と隣接地帯等の一体的な整備を行う必要があるため、本市は助成対象とはなりません。

また、木造住宅の耐震化については、これまでどおり耐震診断の補助事業を進めるとともに、被災住宅の修繕や住宅の新築、購入に対する利子補給事業の支援を延長していきます。

再質問

建設推進に向けた方針が語られました。遅れている震災からの復旧復興を進め

答

【上下水道部長】まだ決定したわけではありませんが、多目的広場や、自然環境に配慮した湿地帯等を設けた公園を整備していきたいと考えています。エコハウス周辺は、環境に配慮したエリアということも十分考慮した計画を作成したいと考えています。

答

【建設部長】基本的には、耐震工事を実施するのは市民一人一人の判断にゆだねざるを得ないと思います。

提言

市民交流館を進めるのなら、これらの事業も併せてやるべきだと思います。

主な議会の動静

5月

- 8日 百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会
- 27日 百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会要望活動(北関東防衛局)
- 28日 全国市議会議長会第90回定期総会
- 29日 市議会議員共済会第108回代議員会
- 30日 天皇陛下拝謁

6月

- 4日 議会運営委員会
- 10～20日 平成26年第2回定例会
- 13日 原子力施設の安全に関する調査特別委員会
- 16日 総務企画常任委員会
- 17日 経済建設常任委員会
- 18日 厚生文教常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 20日 議会広報編集委員会

7月

- 1～2日 県市議会議長会視察研修
- 7～8日 議会広報編集委員会視察研修(佐賀県鹿島市)
- 8日 阿見町議会来庁
- 14～16日 総務企画常任委員会視察研修(大分県玖珠郡九重町)
- 14日 鳥取県伯耆町議会来庁
- 22日 県東市議会議長会定例会
- 28日 議会広報編集委員会
- 29～31日 経済建設常任委員会視察研修(高知県安芸郡馬路村・愛媛県西条市)



農業後継者不足の解消に向けての取り組みは

小沼俊秀議員

問

現在、鉾田市では、農業後継者不足により農業従事者の高齢化が進み、廃業する農家が増えてきています。後継者を早急に育てることが望まれますが、市の対策を伺います。

答

【産業経済部長】青年就農給付金の周知を積極的に行い、新規就農者のリスクを少しでも軽くするとともに、農産物の消費拡大のPRや、加工品をつくって付加価値向上をはかるなど、生産者の所得向上に寄与し、夢を持った農

再質問

業ができるような施策を展開していきたいと考えています。福島県喜多方市では、小学生を対象に農業体験を継続的に実施しています。平成23年度からは喜多方市内全17校で、総合的な学習時間70時間の中から農業科35時間を確保し、種まきから収穫、管理、調理加工まで一連の農業作業を体験させ、人間教育とする取り組みを行っています。そこで、鉾市内の小中学校、幼稚

答

園での取り組みを伺います。また、教育長の考えについても伺います。

【教育部長】鉾市内の小中学校、幼稚園でも農業体験学習を実施しています。具体的には、幼稚園ではいちご摘み、イモ掘りを行い、小中学校では、JAや農家の方々の指導により田植えや稲刈り、野菜づくりなどに取り組んでおり、これらの取り組みによって意欲的に農業に取り組む子どもたちを育成していきたいと考えていま



第一保育所、第二保育所合同でのイモ掘り体験

す。

【教育長】さらに色々な機関の協力をいただき、鉾田市の魅力ある農業を啓発していきたいと考えています。

請願審査報告

請願第26-1号 新聞購読料への消費税

軽減税率適用を求める請願書

審査結果・趣旨採択

6月10日の本会議において総務企画常任委員会に付託された本請願については、6月16日委員会を開催し、請願紹介議員の出席を求め審査を行いました。

委員からの意見として、国民の知る権利と活字文化の発展につくし、新聞の高い普及率が、学力、技術力を支える役割を果たしてきたところは認めることである。

しかし、消費税増税に伴う軽減税率の適用を求めるにあたっては、新聞の購読料のみならず、食料品や公共料金の支払い等、市民の生活必需品である品目についても、適用を求めるべきとの意見が出されました。

一方、新聞購読料への消費税軽減税率適用に賛同するのであるならば、本請願を採択すべきとの意見も出されました。

審議の結果、請願趣旨についての願意は十分理解できるが、新聞購読料や書籍などへの軽減税率適用を求めるのであれば、食料品などを含めた生活必需品も軽減税率適用を求めるべきであるとの意見から、本請願については、趣旨採択とすべきとの意見がありました。

採決の結果、賛成多数で趣旨採択することに決定しました。

6月20日(金)の本会議においても、委員長報告とごおり全会一致により本請願については趣旨採択となりました。

その後、同日付けで総務企画常任委員会より議案第3号『消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について』が議案として提出され、本会議において、全会一致により原案可決となりましたので、関係機関へ地方自治法第99条の規定による意見書を下記のとおり提出しました。

消費税軽減税率適用を求める意見書

国の経済政策により、大企業を中心に景気回復の兆しは見られるものの、いまだ中小事業者や地方への波及効果は薄く、賃金の引き上げなど広く国民所得の増加も見られない現状にある。

このような中、消費税率の引き上げは、国民の暮らし、特に中堅・低所得者層の生活に大きく影響を与えることから、今年4月の8%への引き上げでは、簡素な給付措置が行われたが、このことは一時的な給付措置であり、抜本的かつ恒久的な対策にはなっていない。

更に、平成27年10月には、税率を10%まで引き上げる予定となっている。社会保障費を安定的に確保し、将来にわたって持続可能な社会保障制度を維持、強化して行くための施策ではあるが、社会保障と税の一体改革関連法案の修正協議の中でも消費税への軽減税率適用について、再検討することが盛り込まれている。

そこで、消費税増税に伴い、食料品を始め新聞、書籍等の生活必需品や公共料金の支払いなどに、軽減税率制度の適用を図ることは、国民の消費税に対する理解を得るためにも是非とも必要な制度である。

よって、国及び政府においては、下記の事項について、速やかに実施されるよう強く要望する。

記

1. 消費税増税にあたり複数税率を導入すること。
2. 新聞、書籍、食料品など生活必需品には、軽減税率を適用すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成26年6月20日

茨城県鉾田市議会議長 山口 徳

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿
財務大臣 麻生 太郎 殿
社会保障・税一体改革担当大臣 甘利 明 殿

委員会活動報告

経済建設常任委員会所管事務調査実施

6月17日（火）に昨年の台風26号により被災した銚田市管内の市道の復旧状況について、道路建設課に現地を案内していただき調査を行いました。

いずれの市道についても道路の構造上は問題ありませんでしたが、市民から通行する際に、グレーチングで路面に段差が生じ、車が跳ね上がるという声も寄せられているため、前後にペンを塗布するなどして、運転者への注意喚起対策を講じるよう執行部に要望いたしました。

厚生文教常任委員会所管事務調査実施

6月18日（水）に市内の教育施設の耐震補強及び大規模改造工事の進捗状況について、教育総務課に現地を案内していただき調査を行いました。

銚田北中学校校舎改築事業の進捗状況は現在約5割であり、若干の遅れはあるものの9月末の完成を目指して工事が進められているとのことでした。

大竹小学校体育館についても塩害による施設の腐食状況を確認しながら、工事の進捗状況について説明を受けたところ、遅れもなく順調に進んでいるとのことでした。



銚田北中学校



市道大洋 0109 号線：中居地区



大竹小学校



市道 7-67 号線：畑田地区

委員会活動報告

百里基地・茨城空港に関する 調査特別委員会要望活動

5月27日（火）にさいたま新都心にある北関東防衛局に赴き、銚田市議会と銚田市百里基地騒音対策協議会合同による要望活動を実施しました。

議会としては、特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額や、再編交付金の期限延長などについて強く要望しました。



北関東防衛局

総務企画常任委員会視察研修

7月15日（火）に大分県の『環境省長者原ビジターセンター』において、ラムサール条約の登録に向けた取り組みについて、調査・研究しました。条約登録のタデ原湿原は、ありのままの自然ではなく地域の人の手が入った野焼きによって湿地の生態系を維持し、観光資源である景観を維持するため湿地を持続的に賢明な利用がされておりました。週沿の登録の取り組みに向けて理解を深めることが出来ました。



長者原ビジターセンター

議会広報編集委員会行政視察

7月7日（月）に佐賀県鹿島市において、議会広報編集に係る行政視察を行いました。鹿島市では編集委員の任期を1年と定め、全議員が任期中に1度は広報編集作業に携わるようにしています。

また、予算や決算などの行政が行うものについては市広報にのみ掲載して、議会広報では、議会でのような議論がなされたか、その審議経過及び結果についてのみ掲載するようにしていました。



佐賀県鹿島市議会

傍聴者の声



銚田青年会議所
理事 長
関川 裕子

第2回銚田市議会定例会を傍聴させていただきました。一時間という短い時間ではありましたが、今回の傍聴では質問者、答弁者ともに言葉を慎重に選び、相互に敬意を払う落ち着いた雰囲気のおかげで真剣な討議を拝聴することができました。

私たち銚田青年会議所も明るく豊かなまちづくりの実現のために運動を展開しております。銚田市議会が住みよい活気あふれる銚田市となるための有意義な場であることと銚田市のますますの発展を祈念いたしております。

9月定例会日程(予定)のお知らせ

月日	会議内容
9月10日(水)	本会議 開会
9月16日(火)	一般質問
9月17日(水)	一般質問
9月18日(木)	本会議
9月19日(金)	本会議
9月22日(月)	委員会
9月24日(水)	委員会
9月25日(木)	委員会
9月30日(火)	本会議 閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成26年第2回(6月)定例会の延傍聴者数 **70名**

市民からの投稿



掲載作品募集!!

あなたの作品(写真・絵手紙・短歌・俳句等)を議会だよりに掲載しませんか?
詳しくは、議会事務局にお問い合わせ下さい。
尚、編集の都合上、写真は縦長にてお願い致します。



編集後記

昨年12月中旬から市役所本庁舎における耐震補強工事が行われています。この間に来庁された皆様には、駐車場の一部使用禁止や騒音・振動等によりご迷惑をお掛けするとともに、各課をご利用される際には大変なご不便をお掛けしております。改修後はエレベーターや多目的トイレの設置など、よりいっそう利用者の皆様方へのサービスを心掛けて9月末日の完成に向けて取り組んでおります。さらには、議場の照明や傍聴席なども改修を行いましたので、ぜひ、議会傍聴へも足を運んでいただけますよう、皆様方を心よりお待ちしております。

(出沼 丈夫 委員記)

- 委員長 倉川 陽好
- 副委員長 水上美智子
- 委員 出沼 丈夫
- 入江 晃
- 小沼 俊秀
- 高野 衛